

災害に学ぶ/備える/語りつぐ

復興まちづくり・リレーイベント2015

今年は、阪神・淡路大震災から20年、中越地震から10年、東日本大震災から4年が経過した節目の年です。そこで私たちは、阪神・淡路以来の取組みをふまえ、「災害に学ぶ/備える/語りつぐ」と題し、3・11を念頭に、以下のようなリレーイベントを実施します。阪神・淡路の復興は成ったのか、中越の山間地でいま何が進んでいるのか、原発事故の被災地・福島復興とは何か、さらに、首都直下地震への備えはどうあるべきか、などをこのリレーイベントを通じ、改めてとらえ直し、これからの災害対応に活かしていきたいと考えます。

- ① 津波被災・原発被災に抗して ～福島県広野町の復興への取組み～** / 東京経済大学 災害復興研究所
2月14日(土)13:30～16:30 | 深刻な被災状況、インフラや産業基盤、教育・医療・福祉等、生活基盤の復興の現状を知り、今後の取組みについて考えます。
 会場:東京経済大学・国分寺キャンパス・大倉喜八郎一層館ホール(国分寺市南町 1-7-34)/定員150名(先着順)/参加費;無料/報告者;遠藤智(広野町町長)、黒田政徳(広野町商工会会長)、高木竜輔(いわき明星大学人文学部准教授) コメンテーター;尾田栄章(福島県任期付職員・広野町派遣)、尾崎寛直(東京経済大学経済学部准教授)/主催;東京経済大学災害復興研究所 ●お問い合わせ; ☎042-328-9239(森反章夫研究室) Fax:042-328-7774 Email;moritan@tku.ac.jp
- ② 原発からの広域避難を考える** / 関西学院大学災害復興制度研究所 公開講座(3研究会合同研究会)
3月7日(土)10:00～17:00 | 広域避難の検証をふまえ、「二地域居住」「低線量被ばく」「原発避難白書」の3研究会の成果を明らかにし、課題を共有します。
 会場:関西学院大学・東京丸の内キャンパス(千代田区丸の内1-7-12 サビアタワー10階)/定員70名(先着順)/参加費;無料/パネラー;山中茂樹(関西学院大学)、田並尚恵(川崎医療福祉大学)、高橋征仁(山口大学)、松田曜子(関西学院大学)/主催;関西学院大学災害復興制度研究所 ●お問い合わせ; ☎0798-54-6996 Fax:0798-54-6997 Email;fukkou-entry@kwansei.ac.jp
- ③ 復興まちづくりの主体をつくる** / NPOリ・らいふ研究会
3月20日(金)18:00～21:00 | 阪神・淡路と東日本での復興まちづくりの担い手～主体論を通じ、今後の首都圏での取組みのあり方を展望します。
 会場:旭化成ファミリーホール((新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル9階(新宿駅西口徒歩5分))/定員;100名(先着順)/参加費;1,000円/コメンテーター;高見澤邦郎、パネラー;小林都雄(NPO神戸まちづくり研究所)、新井信幸(東北工大)、森反章夫/主催;NPOリ・らいふ研究会 ●お問い合わせ; Email;relief@nifty.com
- ④ 阪神・淡路、東日本からのメッセージ** / NPO復興まちづくり研究所
3月25日(水)18:30～20:30 | 神戸市、陸前高田市から復興まちづくりの担い手を招き、直下地震が危惧される東京での備えを考えます。
 会場:新宿区戸塚地域センター・7階多目的室(新宿区高田馬場 2-18-1(高田馬場駅徒歩3分))/定員150名(先着順)/参加費;500円(当NPOの正会員無料、賛助会員200円)/パネラー;河合節二(神戸市・野田北部まちづくり協議会事務局長)、村上誠二(陸前高田市広田町・長洞(ながほら)元気村協議会事務局長) コーディネーター;鳥山千尋(NPO復興まちづくり研究所理事)/主催;NPO復興まちづくり研究所 ●お問い合わせ; ☎03-6908-6475 FAX:03-6908-6476 Email;jin-fmk@vesta.ocn.ne.jp
- ⑤ 「ここまできた復興/次なる課題は？」** / NPO美しい街住まい倶楽部・NPO都市住宅とまちづくり研究会
3月28日(土)14:00～17:00 | 住宅復興が比較的早く進んでいるいわき市豊間地区、東松島市あおい地区の状況と課題を、支援しているNPO関係者等から報告します。
 会場:(一財)日本立地センター会議室(千代田区神田駿河台 1-8-11 東京YWCA会館8階)定員30名(先着順)/参加費;無料/報告者;佐藤俊一(美しい街理事長)、杉山昇(としまち理理事長) コーディネーター;梶川義美、高見澤邦郎/主催;標記の両NPO ●お問い合わせ; Email;ktakamiz@nifty.com(高見澤)、当日の連絡先;090-8700-8334(梶川)
- ⑥ 区民とともに進める「事前復興」** / 新宿区模擬訓練開催地区合同シンポジウム
4月18日(土)13:00～16:00 | 早稲田大学と地元・新宿区に住む人びととの災害対応～「復興模擬訓練」等の取組みを紹介し、「事前復興」を展望します。
 会場:新宿区戸塚地域センター7階多目的室(④を参照)/定員150名(先着順)/参加費;無料/パネラー;佐藤滋(早稲田大学教授)、市古太郎(首都大学東京准教授)、青池憲司(映画監督)、濱田甚三郎(NPO復興まちづくり研究所理事長)、新宿区危機管理課、新宿区協働模擬訓練開催地区住民リーダーの皆様、進行;阿部俊彦(早稲田大学都市・地域研究所)/主催;戸塚地区町会連合会・地区協議会、新宿区、早稲田大学都市・地域研究所 ●お問い合わせ; ☎ 03-5272-6192 内線3038(担当:早稲田大学都市・地域研究所 阿部)
- ⑦ 子どもと災害復興・専門家の役割** / 復興まちづくり・リレーイベント2015「災害に学ぶ/備える/語りつぐ」実行委員会+ 明治大学理工学部建築学科・山本俊哉研究室
4月25日(土)13:30～17:00 | リレーイベントの締めくくりとして、発起人はじめ関係者が論じます。
 会場:明治大学駿河台キャンパス・アカデミーコモン2階A1～A3ホール(千代田区神田駿河台(JR御茶ノ水駅徒歩3分))/定員300名(先着順)/参加費;500円(資料代) ◆第一部「子どもたちと災害・復興まちづくりを考える」;午後1時30分～2時45分/パネラー;山本俊哉(明治大学教授)、松田曜子(関西学院大学准教授)ほか ◆第二部「東日本大震災の復興における専門家の役割」;午後3時～4時45分/パネラー;中野明安(日弁連・災害復興支援委員会委員長)、富田宏((株)漁村計画代表) コーディネーター;濱田甚三郎 ◆まとめ;「リレーイベントを振り返る」;午後4時45分～実行委員会委員長・高見澤邦郎 ●お問い合わせ; Email;jin-fmk@vesta.ocn.ne.jp

「災害に学ぶ/備える/語りつぐ」復興まちづくり・リレーイベント2015実行委員会/委員長;高見澤邦郎(首都大学東京名誉教授)/関西学院大学災害復興制度研究所/NPO復興まちづくり研究所/NPOリ・らいふ研究会/早稲田大学都市・地域研究所、佐藤滋研究室/中野明安(日本弁護士連合会災害復興支援委員会委員長)/山本俊哉(明治大学理工学部建築学科教授)

事務局;NPO復興まちづくり研究所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場三丁目1番5号 サンパティオ高田馬場501号
 TEL:03-6908-6475 FAX:03-6908-6476 EMAIL;jin-fmk@vesta.ocn.ne.jp <http://www.fukkouken.org>

●イベントへの参加ご希望の方は、各主催団体へ直接お申込みください。●本イベントの登壇者は、予告なく変更する場合があります。